

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ
 国立病院機構福岡病院

福岡病院での診療情報を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究代表者	杉山晃子
2. 研究課題名	アトピー性皮膚炎に対する全身療法の効果と副作用に関連する因子の検討
3. 研究の概要	<p>当院は、小児から成人までの多くのアトピー性皮膚炎の患者様を診療しておます。近年はアトピー性皮膚炎治療は大きく進歩しており、多くの全身療法が使用できるようになりました。小児に対しても同様に生後6か月から使用できる注射の薬剤もあります。一方で、どのような患者にどの薬剤が効果的なのか、どの薬剤が副作用少なく使用できるのかは、わかっておらず、臨床的な経験から導入をしているのが現状です。患者様にとって最適な選択肢 なのかは十分に検討する必要があると考えています。</p> <p>今回、アトピー性皮膚炎に対して全身療法を導入した、もしくは今後導入していく患者様を対象に全身療法開始までの治療効果の程度と重症度、全身療法導入後の治療効果、副作用との関連、継続の有無について検討し、全身療法導入する上での重要な情報を積み重ねていきたいと思っております。</p>
(個人情報の利用の目的)	研究期間(データ収集期間)
4. 使用する診療情報	診療情報内容: 性別、生年、年齢、血液データ(IgE、アレルギー) 対象診療期間 2018年4月1日から2024年10月31日
5. 使用する検体	
6. 病名	アトピー性皮膚炎

① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会等において厳重に審査され、承認されています。また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。

② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

国立病院機構福岡病院管理課
 管理課長

住所 : 〒811-1394 福岡市南区屋形原4丁目39-1

電話: 092-565-5534

FAX: 092-566-0702

(お問い合わせは、なるべく、FAX又は郵送でお願いいたします。)